

事業報告書

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

公益財団法人 マキヤ奨学会

1. 事業の状況

(1) 奨学金の支給

第1回支給 令和3年7月30日 32名に対し各100,000円 計3,200,000円
(1,2,3年生の1回目分)

第2回支給 令和3年9月30日 32名に対し各100,000円 計3,200,000円
(1,2,3年生の2回目分)

第3回支給 令和4年1月31日 32名に対し各100,000円 計3,200,000円
(1,2,3年生の3回目分)

(2) 奨学生の指導

例年執り行っている授与式及び懇親会はコロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

2. 処務の概況

1. 役員に関する事項

(1) 理事・監事

役名	氏名	就任年月日	報酬	略歴	備考
理事長	矢部利久	令和3年6月25日	あり	(株)マキ取締役	任期2年
理事	大塩秀樹	同	同	(株)黄瀬川自動車学校代表取締役	〃
同	高田道雄	同	同	元県立沼津商業高等学校長	〃
監事	高橋 覚	同	同	プロレックス司法書士 代表	任期4年

(2) 評議員

役名	氏名	就任年月日	報酬	略歴	備考
評議員	村井和子	平成30年6月22日	あり	元沼津市立第四中学校校長	任期4年
同	山田勝造	同	同	元県立三島北高等学校校長	〃
同	工藤達朗	令和2年6月26日	同	社会福祉法人沼津社会福祉協議会 会長(現任)	〃

(3) 選考委員

役名	氏名	就任年月日	報酬	略歴	備考
選考委員	村井和子	平成24年5月25日	あり	元沼津市立第四中学校校長	
同	山田勝造	同	同	元県立三島北高等学校校長	
同	工藤達朗	令和2年6月26日	同	社会福祉法人沼津社会福祉協議会 会長(現任)	

2. 職員に関する事項

職務	氏名	就任年月日	担当事務	手当	備考
事務局長	矢部正利	平成24年7月24日	総括	なし	

3. 会議に関する事項

(1) 理事会

開会年月日	議事事項	会議の結果
令和3年6月10日 みなし決議による理事会	第1号議案 令和2年度事業報告承認の件	可決
	第2号議案 令和2年度計算書類及び財産目録承認の件	同
	第3号議案 評議員会招集の決定の件	同
	第4号議案 理事長選定の件	同
	第5号議案 上記議案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされる日は、令和3年6月10日とすること。	同
令和4年1月24日 みなし決議による理事会	第1号議案 令和4年度事業計画承認の件	可決
	第2号議案 令和4年度収支予算案承認の件	同
	第3号議案 令和4年度募集要項承認の件	同
	第4号議案 評議員会招集の決定の件	同
令和4年2月18日 第3回理事会	報告事項 職務の執行状況について	-

(2) 評議員会

開会年月日	議事事項	会議の結果
令和3年6月25日 みなし決議による評議員会	第1号議案 令和2年度事業報告承認の件	可決
	第2号議案 令和2年度計算書類及び財産目録承認の件	同
	第3号議案 理事3名選任の件	同
	第4号議案 監事1名選任の件	同
	第5号議案 上記議案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされる日は、令和3年6月25日とすること。	同
令和4年2月18日 第2回評議員会	第1号議案 令和4年度事業計画承認の件	可決
	第2号議案 令和4年度収支予算案承認の件	同
	第3号議案 令和4年度募集要項承認の件	同

4. 契約に関する事項

該当する事項はございません。

5. 寄附金に関する事項

該当する事項はございません。

6. 借入金に関する事項

該当する事項はございません。

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	4,558,299	4,358,343	199,956
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
流動資産合計	9,558,299	9,358,343	199,956
2. 固定資産			
基本財産			
定期預金	140,060,000	140,060,000	0
有価証券	497,000,000	711,900,000	△ 214,900,000
基本財産合計	637,060,000	851,960,000	△ 214,900,000
特定資産			
管理運営積立資産	10,000,918	10,000,918	0
奨学事業積立資産	3,768,212	348,210	3,420,002
特定資産合計	13,769,130	10,349,128	3,420,002
固定資産合計	650,829,130	862,309,128	△ 211,479,998
資 産 合 計	660,387,429	871,667,471	△ 211,280,042
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	275,000	△ 275,000
流動負債合計	0	275,000	△ 275,000
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負 債 合 計	0	275,000	△ 275,000
II. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	640,828,212	852,308,210	△ 211,479,998
(うち基本財産への充当額)	(637,060,000)	(851,960,000)	△ 214,900,000
(うち特定資産への充当額)	(3,768,212)	(348,210)	3,420,002
2. 一般正味財産	19,559,217	19,084,261	474,956
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(10,000,918)	(10,000,918)	0
正味財産合計	660,387,429	871,392,471	△ 211,005,042
負債及び正味財産合計	660,387,429	871,667,471	△ 211,280,042

正味財産増減計算書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10,598,212	10,244,831	353,381
基本財産受取利息	18,212	9,831	8,381
基本財産受取配当金	10,580,000	10,235,000	345,000
雑収益	375	1,553	△ 1,178
受取利息	375	1,553	△ 1,178
経常収益計	10,598,587	10,246,384	352,203
(2) 経常費用			
事業費	9,644,000	9,500,000	144,000
奨学金給付	9,600,000	9,500,000	100,000
印刷製本費	44,000	0	44,000
管理費	479,631	455,238	24,393
役員報酬	82,512	90,000	△ 7,488
会議費	57,494	23,392	34,102
雑費	339,625	341,846	△ 2,221
経常費用計	10,123,631	9,955,238	168,393
当期経常増減額	474,956	291,146	183,810
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	474,956	291,146	183,810
一般正味財産期首残高	19,084,261	18,793,115	291,146
一般正味財産期末残高	19,559,217	19,084,261	474,956
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	18,212	9,831	8,381
基本財産有価証券評価損益	△ 214,900,000	225,400,000	△ 440,300,000
基本財産受取配当金	14,000,000	10,500,000	3,500,000
特定資産受取利息	2	0	2
一般正味財産への振替額	△ 10,598,212	△ 10,244,831	△ 353,381
当期指定正味財産増減額	△ 211,479,998	225,665,000	△ 437,144,998
指定正味財産期首残高	852,308,210	626,643,210	225,665,000
指定正味財産期末残高	640,828,212	852,308,210	△ 211,479,998
III 正味財産期末残高	660,387,429	871,392,471	△ 211,005,042

正味財産増減計算書内訳表
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		法人会計	合計
	公1	小計		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	9,600,000	9,600,000	998,212	10,598,212
基本財産受取利息	0	0	18,212	18,212
基本財産受取配当金	9,600,000	9,600,000	980,000	10,580,000
雑収益	0	0	375	375
受取利息	0	0	375	375
経常収益計	9,600,000	9,600,000	998,587	10,598,587
(2) 経常費用				
事業費	9,644,000	9,644,000		9,644,000
奨学金給付	9,600,000	9,600,000		9,600,000
印刷製本費	44,000	44,000		44,000
管理費			479,631	479,631
役員報酬			82,512	82,512
会議費			57,494	57,494
雑費			339,625	339,625
経常費用計	9,644,000	9,644,000	479,631	10,123,631
当期経常増減額	△ 44,000	△ 44,000	518,956	474,956
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 44,000	△ 44,000	518,956	474,956
他会計振替額	44,000	44,000	△ 44,000	0
当期一般正味財産増減額	0	0	474,956	474,956
一般正味財産期首残高				19,084,261
一般正味財産期末残高				19,559,217
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	0	0	18,212	18,212
基本財産有価証券評価損益	△ 199,857,000	△ 199,857,000	△ 15,043,000	△ 214,900,000
基本財産受取配当金	13,020,000	13,020,000	980,000	14,000,000
特定資産受取利息	2	2	0	2
一般正味財産への振替額	△ 9,600,000	△ 9,600,000	△ 998,212	△ 10,598,212
当期指定正味財産増減額	△ 196,436,998	△ 196,436,998	△ 15,043,000	△ 211,479,998
指定正味財産期首残高				852,308,210
指定正味財産期末残高				640,828,212
III 正味財産期末残高				660,387,429

(注) 貸借対照表を公益目的事業会計及び法人会計ごとに区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高及び正味財産期末残高は合計欄のみ記載している。

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

該当する事項なし。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの…決算日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)

(2) 消費税等の会計処理方法

税込方式

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	140,060,000	-	-	140,060,000
投資有価証券	711,900,000	-	214,900,000	497,000,000
小計	851,960,000	-	214,900,000	637,060,000
特定資産				
管理運営積立資産	10,000,918	1,000	1,000	10,000,918
奨学事業積立資産	348,210	3,768,213	348,211	3,768,212
小計	10,349,128	3,769,213	349,211	13,769,130
合計	862,309,128	3,769,213	215,249,211	650,829,130

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	140,060,000	(140,060,000)	-	-
投資有価証券	497,000,000	(497,000,000)	-	-
小計	637,060,000	(637,060,000)	-	-
特定資産				
管理運営積立資産	10,000,918	-	(10,000,918)	-
奨学事業積立資産	3,768,212	(3,768,212)	-	-
小計	13,769,130	(3,768,212)	(10,000,918)	-
合計	650,829,130	(640,828,212)	(10,000,918)	-

5.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益による振替額	
基本財産受取利息	18,212
基本財産受取配当金	10,580,000
合計	10,598,212

6.その他

金融商品の状況に関する注記

(1)金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、株式により資産運用する。

なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2)金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、株式のみであり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3)金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

株式については、発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

株式については、時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表に対する注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

財 産 目 録
令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	普通預金	スルガ銀行 本店	運転資金として	4,558,299
	定期預金	スルガ銀行 本店	運転資金として	5,000,000
流動資産合計				9,558,299
(固定資産)				
基本財産	定期預金	スルガ銀行 本店	運用益を管理費の財源として使用している。	140,060,000
	投資有価証券	(株)マキヤ株式 700,000株	公益目的及びその活動の用に供する 財産であり、運用益を公益目的事業 及び管理費の財源として使用している。	497,000,000
特定資産	管理運営積立 資産	スルガ銀行 本店	管理運営業務の用に供する財産であり、 運用益を管理費の財源として使用している。	10,000,913
		同上	管理運営業務の用に供する財産であり、 管理費の財源として使用している。	5
	奨学事業積立 資産	スルガ銀行 本店	公益目的事業の用に供する財源として 使用している。	3,768,212
固定資産合計				650,829,130
資産合計				660,387,429
(流動負債)				0
流動負債合計				0
負債合計				0
正味財産				660,387,429

令和3年度事業監査報告書

公益財団法人 マキヤ奨学会
理事長 矢部利久 殿

令和4年5月23日

公益財団法人 マキヤ奨学会 高橋 覚
監事 高橋 覚

デジタル署名者: 高橋 覚
日付: 2022.05.23
11:49:32 +09'00'

私は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度における会計及び業務の監査を行い、次の通り報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事及び使用人から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上